

【月刊文化財】唯一の文化財総合月刊雑誌！8月号では、発掘調査の新技术を特集！埋蔵文化財を探す・測る・守る技術や新技术の利用事例を紹介。

日本の指定文化財を中心に、概念の変遷や学説の動向、国内外の豊富な事例紹介等、文化財に関わるあらゆるテーマを、各分野の第一人者の解説、多くの写真とともに取り上げる唯一の文化財総合月刊雑誌。

法律関連出版物、各種データベースを提供する第一法規株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田中英弥）は、『月刊文化財』（令和5年8月号）を7月25日に発刊します。



■8月号のみどころ

8月号では、発掘調査の新技术を特集！
埋蔵文化財を探す・測る・守る技術や新技术の利用事例を紹介。

連載「伝統的建造物群保存地区を味わう（お酒を味わう旅）」では、白川郷で守り続けられるどぶろくを、連載「日本遺産をめぐる」では、女性とともに今に息づく女人高野を取り上げています。

■『月刊文化財』とは？

文化庁が監修する、昭和38年創刊の文化財総合月刊雑誌です。

長年ご愛読いただいている読者の方からは、「報道発表だけでは絶対に分からない、新指定文化財の持つ価値を知るのにとっても得難い」「文化財行政を学ぶ上でも大変有用である」等のお声をいただいています。

■商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

■8月号目次

特集 発掘調査の新技术

●導入

なぜ今、新技术か

—埋蔵文化財保護行政をめぐる課題解決に向けて—（芝 康次郎）

●総論

埋蔵文化財を探す・測る・守る（金田 明大）

●埋蔵文化財を探し、測る技術①

非破壊的手法による遺跡探査の方法と実践（東 憲章）

埋蔵文化財を探し、測る技術②

三次元レーザ測量（千葉 達朗）

●フォトグラメトリ①

国内におけるフォトグラメトリの応用（山口 欧志）

フォトグラメトリ②

外国におけるフォトグラメトリの応用—水中考古学での実践と課題—（山船 晃太郎）

●新技術の利用事例①

古墳・寺院の地中レーダー（GPR）探査（呉 心怡・高橋 亘）

新技術の利用事例②

山形県での取り組み—フォトグラメトリを活用した調査—（水戸部 秀樹）

新技術の利用事例③

金沢城での取り組み—石垣測量—（西田 郁乃）

新技術の利用事例④

ひかり拓本（上梶 英之）

新技術の利用事例⑤

岩橋千塚古墳群での三次元データの活用（藤井 幸司）

●課題と展望

新技術の課題と可能性（大澤 正吾）

法隆寺金堂壁画の保存と活用に関する提言について（森井 順之）

第二期文化芸術推進基本計画について（文化庁政策課）

連載 伝統的建造物群保存地区を味わう

お酒を味わう旅 第9回 白川郷で守り続けられるどぶろく（松本 継太）

連載 日本遺産をめぐる 第22回

女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～（上野 大成）

表紙解説 特別史跡岩橋千塚古墳群の航空写真

（オルソ画像）と赤色立体地図

口絵解説 地中レーダー探査を活用した地下マップの作成

早稲田大学による地中レーダー（GPR）探査

【商品概要】

商品名：月刊文化財 令和5年8月号

監修：文化庁

定価：785円(本体714円+税10%)

ページ数：約60ページ

判型：B5判

発売日：7月25日

商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

※単号でもご購入いただけます。

発売元：第一法規株式会社

https://www.daiichihoki.co.jp/?utm_source=prtimes

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000571.000059164.html>

第一法規株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59164

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

第一法規株式会社

販売促進局 販売促進第二部

電話：03-3796-5477

メールアドレス：jichi_info@daiichihoki.com

自治体向け商品案内ツイッター：<https://twitter.com/daiichihoki2> (@daiichihoki2)